

## 2019年度 第1回 予防医療科学センター倫理委員会 議事録

1. 日 時 2019年4月22日(月) 午後6時00分～午後6時48分
2. 場 所 大学病院・討議室2
3. 出席者 森谷 満 教授、舞田健夫 教授、磯部太一 講師、  
宮永尊文 弁護士、横田広子 大学病院看護部長、梶美奈子 歯科衛生士長  
斎藤浩昭 医療管理部長、宮本雅彦 医療管理部次長  
(以上8名)
- (事務担当) 宮崎智子病院事務課員
4. 欠席者 遠藤 泰 教授、
5. 議長 委員長 森谷 満 教授
6. 議 事

森谷委員長より、予防医療科学センター倫理委員会内規5条に定める成立要件「委員の3分の2以上(6名以上)の出席があり、第3号委員(宮永委員)の出席があること」を満たしているとの確認があり、委員会を開催した。

森谷委員長より、本日の議案は審議事項2件であるとの説明があった。

### <審議事項>

#### 1. 歯科用ネオボーンの適用外使用

実施責任者 顎顔面口腔外科 教授 永易 裕樹  
受付番号 第2019-002号

石川助教より資料に基づき、「歯科用ネオボーンの適用外使用」について、説明があった。

宮永委員より、年間患者予定数について質問があり、石川助教より、口腔がん患者でインプラント予定の1名についてと回答があった。

宮永委員より、使用目的に関する説明が難しすぎる。わかりやすく文字ポイントも大きくするなど指摘があった。

磯部委員より、選択肢として、適用内の保険治療の説明と適用外の材料についての説明と、両方のメリットについての説明をした方が良いとの意見があった。

質疑の後、審議に入った。

本院において、当該研究を行うことの可否について、適宜説明文を修正することを条件とし承認し、後日配信する。挙手による採決を求め、全員の了承を確認した。

#### 2. 国内未承認骨補填材 α Former の使用について

実施責任者 顎顔面口腔外科 教授 永易 裕樹  
受付番号 第2019-003号

石川助教より、資料に基づき、「国内未承認骨補填材 α Former の使用」について、説明があった。

宮永委員より、α Former (3DGROBAL BIOTECH 社)は、どこの国の物かについての質問があり、石川助教より台湾の会社である旨回答があった。

梶委員より、国内で認可されていない物の購入についての質問があり、舞田委員より会社から直接購入すると回答があった。

磯部委員より、認可されていないものを治療に使用するにあたり厚生労働省や厚生局に確認を取った方が良いとの意見があった。

質疑の後、審議に入った。

本院において、当該研究を行うことの可否について、撤回することとなり再提出することとなった。

以上、議事の過程及び結果を明確にするため、本議事録を作成し、議長捺印をする。

2019年4月23日

委員長 森谷 満